

(案)

平成24年 月 日

堺市長 竹山 修身 様

堺市美原地域審議会
会長 武部 恵子

堺市・美原町合併新市建設計画の着実な推進と 魅力あふれる美原のまちづくりに向けて

堺市と美原町が合併して8年目となるが、その間各局においては、堺市・美原町合併新市建設計画（以下「新市建設計画」という。）に基づき、両市町の速やかな一体化と均衡ある発展に寄与するとともに住民福祉の一層の向上を図るため、精力的に各種事業を推進してこられたことについて、高く評価するものである。

「新市建設計画」の期間も残すところ2年半余りとなり、この計画に係る「美原町地域事業に関する実施方針案」（以下「実施方針案」という。）における残事業について、魅力ある美原区の実現に向け、着実な推進を図る必要があると考える。

については、平成25年度の予算編成に当たり、次のとおり当審議会の意見を申し述べる。

1. 「実施方針案」において、中期中（平成23年度まで）の事業完了をめざすものとして
いる事業については、本来であるならば、昨年度中に事業完了しているべきであるが、い
まだ事業完了の目途が立っていないものが見受けられる。現在進行中の事業については早
急な事業完了をめざし、鋭意事業の推進を図られたい。

特に、きた保育所建替事業については、早急に用地の選定・取得を進められたい。

2. 「実施方針案」において、中期を目途に事業計画の具体化を図り後期中（平成26年度
まで）の事業完了をめざすものとしている事業のうち、（仮称）総合防災センター整備事
業及び（仮称）美原南運動場整備事業（平尾・菅生）については、早急に用地を確定して、
積極的な予算計上に努め、計画期間内の完了をめざし取り組まれたい。とりわけ（仮称）
総合防災センターについては、東日本大震災の教訓を踏まえ、来るべき東南海・南海地震
に備え、政令指定都市にふさわしい総合防災拠点として市民生活の安全・安心を確保する
ためにも早急に整備されたい。

3. 美原区は、堺市内7区の中で唯一鉄軌道の駅が無い区であり、引き続き鉄軌道整備に
係る調査研究を進めるとともに、平成17年2月1日の合併後、新設・拡充された路線バ
スについては、美原区住民にとっては貴重な公共交通機関として根付いてきていることか
ら、存続させる必要があると考える。そのために、昨年度美原区自治連合協議会と堺市と
が協働で取り組んだ美原区のバス利用促進について考えるワークショップで出された意
見を考慮し、より一層のバスの利用促進に努められたい。

以 上